

令和2年度 学校経営方針

京都市立下鳥羽小学校
校長 井上 奈美

1. 「令和2年度 学校教育の重点」より

目指す子ども像と3つの姿

*伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども

- ①広い視野と豊かな感性を持ち、よりよい人生や社会を創造できる
- ②様々な学びを生かし、社会的・職業的自立を果たすことができる
- ③多様な他者と共に生き、学び合い、人権文化の担い手となることができる



学校教育において重視する視点

*子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を学校全体の教育活動の中で高める

学校運営7つの柱～全教職員が進める確かな学校教育～

- 1 子どもの命を守りきる
- 2 カリキュラム・マネジメントの視点をもって実践を進める
- 3 職責を自覚し、常に自己研鑽に努め、教育の質の向上を図る
- 4 校種間連携・接続を推進する
- 5 「困り」を抱える子ども一人一人に対する支援を行う
- 6 「社会に開かれた教育課程」の下、保護者・地域と連携・協働した取組を推進する
- 7 関係機関など社会と連携した総合的・継続的な支援を展開する



「生きる力」をはぐくむ15の取組

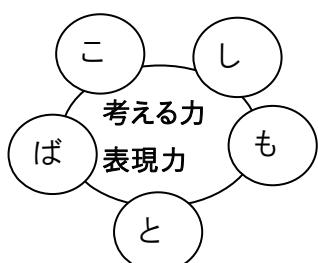
確かな学力・豊かな心・健やかな体の調和のとれた育成

2. 令和2年度 「学校教育目標」

学びを くらしに活かす 子どもの育成 ～学び合い、高め合う集団づくりを通して～

3. めざす子ども像《しもとばっこ》

しもとばっこ



し…「話す」「聞く」ことを基本にした伝え合う力
も…目標を明確にし、それに向かってやり抜く態度
と…人間関係力の向上や人権感覚の涵養
ば…自分で考え、判断し、実践する力
こ…適切な言葉を選んで使える力

4. 学校教育の重点

学びをくらしに活かす子どもの育成 ～学び合い、高め合う集団づくりを通して～



めざす子ども像

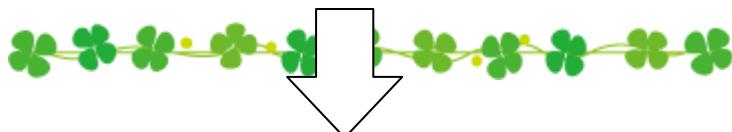
し…しっかり話を聞く子
も…目標をもってがんばる子
と…友だちを大切にする子
ばっ…はっきりと自分の考えを話す子
こ…言葉を大切にする子

いろいろ
考える・表現する



「一人一人を徹底的に大切にする」学校づくり

- ・子どもたちが「楽しい」「安心」と感じられる学校づくり
- ・「自己肯定感」とその実現に向けての場の設定
- ・いじめを未然に防ぐための取組と迅速な対応
- ・子どもが抱える問題の早期発見・解決
- ・安全な学び舎としての環境整備



確かな学力の育成（知）

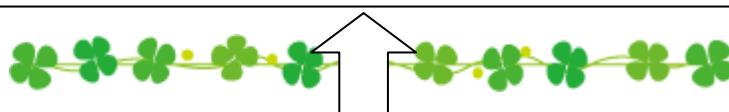
- ・社会とのつながり、接続を実感できる授業への改善
- ・基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実
- ・探究活動を通した主体的・対話的で深い学び
- ・グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成
- ・LD等支援の必要な子どもの学力向上

豊かな心の育成（徳）

- ・道徳教育の充実
- ・伝統文化や芸術を通じ、豊かな感性・情操を育む教育の充実
- ・規範意識の育成
- ・多様性を理解する姿勢の涵養
- ・支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり

健やかな体の育成（体）

- ・運動やスポーツの実践と体力の向上
- ・保健教育の充実
- ・飲酒・喫煙・薬物に関する指導
- ・食に関する指導の充実
- ・安全教育の充実



地域とともに歩む学校づくり

- ・学校と地域・家庭の役割の明確化と、相互の有機的な連携
- ・異校種間の連携や地域のふれあいを通した、豊かな人間性の育成
- ・学校運営協議会の活性化と学校評価を活用した学校経営